

神奈川県養豚協会青年部セミナー開催される

平成 29 年 8 月 21 日（月）に、海老名市文化会館において、（一社）神奈川県養豚協会青年部が主催する平成 29 年度第 1 回生産技術研究会が開催されました。当日は 10 農場から 15 名の後継者、若手従業員の出席がありました。

研究会のテーマは「ドイツ・オランダの視察研修報告」とし、平成 29 年 6 月にドイツ・オランダの先進的な環境対策、豚飼育システムを視察した会員 5 名が、画像を多用して養豚農場や関連業者、食肉加工店の報告を行いました。

ドイツ・オランダの脱臭装置はウィンドウレス豚舎の空調管理と組み合わせ、臭気を大幅に減らしており、報告者たちはその高い能力を体感し、今後の日本の養豚経営でも導入できないか期待を高めていました。

このほか、豚飼育システムでは、農場内作業の機械化、アウトソーシング化、アニマルウェルフェアの考えを導入した飼育管理システムなど、日本と異なる管理方法及び日本での導入可能性について話をしました。また、ドイツの食肉加工販売店視察では、ヨーロッパの加工中心の食文化と求められる豚肉質の違いについて報告があり、改めて美味しい豚肉生産について意識を高めました。

報告内容は、いずれも出席者の興味をひき、視察に行っていない会員から多くの質問がでて、活発な研修会となりました。



（写真） 質疑応答風景

備考

畜産技術センターは、養豚協会青年部活動の支援を行っています。今回は会の運営とともに発表する生産者の資料準備や発表内容の支援を行いました。